

次月活動予定

9 月

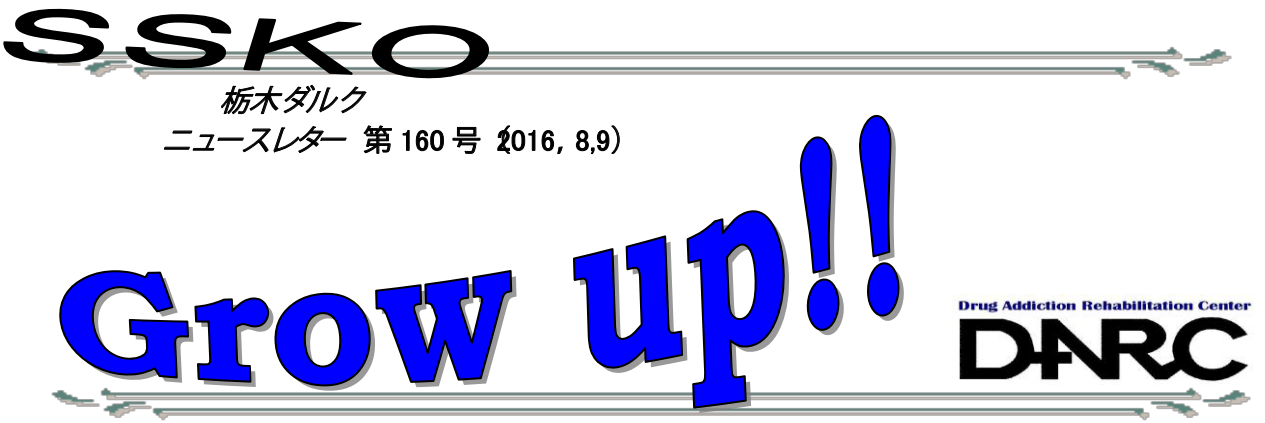
- 1 日　岡本台病院プログラム
- 2 日　喜連川社会復帰促進センター薬物依存離脱指導　JRCNA
- 3 日　日光ボランティア・市民活動フェスタ　JRCNA
- 4 日　JRCNA
- 5 日　黒羽刑務所薬物依存離脱指導
- 7 日　再乱用防止教育事業県北
- 8 日　再乱用防止教育事業栃木県精神保健福祉センター
- 9 日　医師看護研修会　家族ケア講座
- 10 日　家族ケア講座
- 12 日　黒羽刑務所薬物依存離脱指導　ガイドポスト
- 13 日　統合失調症のための家族教室
- 14 日　東京保護観察所プログラム
- 15 日　再乱用防止教育事業県庁
- 16 日　更生保護施設プログラム
- 17 日　家族教室　再乱用防止教育事業県央
- 20 日　宇都宮保護観察所プログラム　再乱用防止教育事業県南
- 21 日　健康診断全施設
- 23 日　喜連川社会復帰促進センター薬物依存離脱指導
- 25 日　家族会
- 26 日　宇都宮保護観察所プログラム　東京保護観察所プログラム
- 29 日　再乱用防止教育事業栃木県精神保健福祉センター
- 30 日　喜連川社会復帰促進センター薬物依存離脱指導　宇都宮保護観察所引受人講習会

10 月

- 1 日　ダックス家族会
- 2 日　黒羽刑務所薬物依存離脱指導
- 5 日　再乱用防止教育事業県北
- 6 日　岡本台病院プログラム　榛名女子学園薬物依存離脱指導
- 7 日　第 51 回日本アルコール・アディクション医学会
喜連川社会復帰促進センター薬物依存離脱指導
- 8 日　家族教室　再乱用防止教育事業県央
- 12 日　東京保護観察所プログラム
- 13 日　再乱用防止教育事業栃木県精神保健福祉センター　再乱用防止教育事業県庁
榛名女子学園薬物依存離脱指導
- 14 日　喜連川社会復帰促進センター薬物依存離脱指導

編集　特定非営利活動法人栃木DARC
〒320-0014
栃木県宇都宮市大曾 2-2-14　形松ビル 3F
TEL 028-650-5582　FAX 650-5597

URL　<http://www.t-darc.com>Eメール：nesm@t-darc.com



就労支援

特定非営利活動法人　栃木DARC
代表理事　栗坪千明

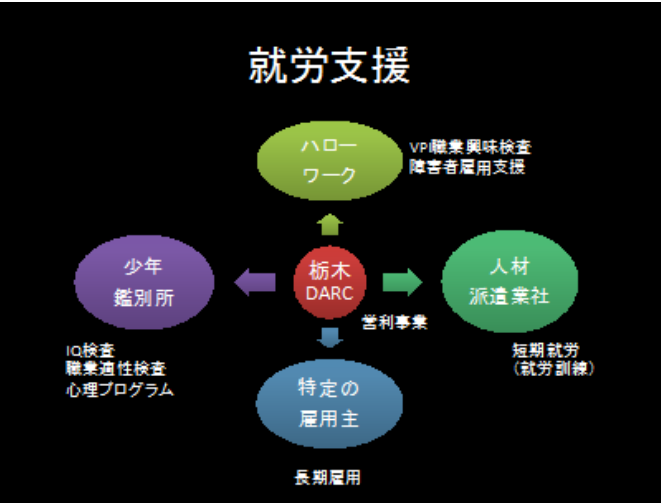
これまでの就労支援は、ハローワークで通常の職探しをし、幾つかの候補の中からスタッフと相談して再発リスクの低い雇用先に面接に行くという形から、それだけでは社会復帰後の就労継続は難しい。大きな理由としては、収入が就労の最優先事項となっていたため、職業適性や興味を本人もあまり考える機会がないからではないかと考え、支援側がせめて考える機会を作ろうと試みている。

- ・ 栃木DARC の取り組み
CFを中心に便利屋事業を展開しており、定期的には地元の寺の清掃、管理。不定期には競売物件などの片付けを行い、営利事業として、社会復帰者の収入補填や就労訓練に役立てている。
- ・ ハローワークとの取り組み
社会経験が少なく、長いモラトリアムの時期を過ごしていた依存者は、自分がどんな仕事に興味があり、どんな仕事をしたいのかということが良く分かっていない者が多い。ハローワークで「VPI 職業興味検査」受けることによりある程度の興味領域と傾向がわかる。

また、障害者への支援を率先して行っており、職員による個別面談と雇用者に対してのダルクの説明などもしてくれている。

- ・ 少年鑑別所との取り組み
少年鑑別所ではIQ検査と職業適性検査や心理プログラムを実施している。職業適性検査は自記式ではあるが、ある程度の適性結果が出るので、ハローワークの興味検査と合わせ、職業選択の材料として役立てている。

- ・ 民間の人材派遣会社との取り組み
イベントや飲食店などでの短期就労が主な内容で、就労訓練を目的として活用している。
- ・ 特定の雇用主との取り組み
幾つかの雇用主と連絡を取り合い、雇用確保の要請があり、ダルクに人員がいた場合応じるようにしている。



発行所
郵便番号一五七一〇〇七三 東京都世田谷区砧六二二六二二
特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

定価 100 円

自分なりの伝え方

アウトリーチ部長　栃原晋太郎

今年の梅雨はいつあけるのかと、首筋のジメジメをふきはらいながら仲間と話しています。みなさまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

この原稿を書きながら、相模原の障害者施設で起こった大量殺傷事件についてのニュースをみえています。大麻反応が出たって情報を共有してくれたら・措置入院を解除するのが早すぎる・障害者施設などの警備体制はどうなってるの？・インターネット上で危険な書き込みを見つけた場合は逮捕できないのか・・・こんな意見が反射的に出ちゃうのは分からなくもないですが、それは反応。実際にイメージしていかないと。出来たら怖いことばかりです。メディアと一緒にあって、誰かのどこかの問題を叩くだけ叩いて、叩ききったら忘れちゃう。どんな国になるかは一人一人の思いと行動だろうから、みんなで寄付文化を作りましょうか。

今回の事件がおこった相模原にも DARC はあって、住民の反対運動に丁寧に説明会を重ねながら何とか活動を続けています。ちょっと心配になって電話をしてみました、僕より元気でした。結局は何とか繋がって綱渡りして、僕らがやってることの意味を何度も何度も見直して、歯を食いしばって乗り越えるから何もなかったように見えちゃいますが、結構大変なんです。薬物問題で芸能人が逮捕される度に、重大事件を起こした人の過去に薬物使用歴が見つかる度に、全く関係ない人が全く関係ない人たちに叩かれるのも何年経っても変わりません。

こんな風潮を何とかしたいなあと感じても、薬を使ってた頃のように根拠のない自信だけを握りしめて、一人汗だくになりながらテレビ局に電話も出来ないし、大きな声で叫べば叫ぶほど薬物依存症者の回復を信じようとしてくれている人まで離れていくことを知ってしまったから、最近 Facebook で小さくつぶやく程度にしています。

ただ薬物依存症という病いがあるなら、当事者も途中で信じられないんだけど、治療や治癒の可能性があること。それは理解の輪が何重にも重なっている場所だとそんなに難しいことではないこと。一度転んだ人が生き直しをすると、結構人間臭くて輝くってこと。こんな沢山の事実を知ってもらいたくて今の活動をしているので、大きなマイクを使って話すのではなく、地域の中で僕が関われる仲間たちと、少しずつ少しずつ幸せに近付いていく形が今の僕らしいかなと思います。

ダルクの卒業生がどんどん出て、刑務所出所してシラフで楽しく生活しちゃって、病院を退院出来るようになって、昼間の 3 時間だけでも働けるようになって、それぞれの形で幸せになる仲間が増えていくの、凄くないですか？僕はイメージするだけで楽しくなってきました。

結局これが一番の説得力なんだと思うから、僕の周りにいてくれる人を巻き込みながら笑顔を増やしていっちゃいます。



ソフトボール同好会にて



母へ

アニー

はじめまして宜しくお願いします、依存症のアニーです。私は昭和 57 年 12 月 4 日宇都宮で生を受けました。幼少の頃から私の育った生活環境について書いてみようと思います。

2～3 歳の頃に事件は起きました。何が起きたかという父親が刑務所に行ってしまいました。そこからです、母親の大変な人生の始まりは…その時には妹もいて私と妹二人を立派に育ててくれたのですが、1 6 歳の頃に初めて母親を裏切ってしまいました。

何をしたかというシンナーを吸い始めてしまいました。その為に母親の持っていたブランド品やいろいろなものを盗んでシンナーを買うお金をつくっていました。しかしそれでも足りなく、カツアゲやヒッタクリなどでお金を調達していました。そんな毎日がうまくいくわけがなく、ある日ヒッタクリをしてスロットをしていると警察官とパトカーが 8 台くらい来ていて私たちは拘束されました。それが初めての母親への裏切りでした。母親は面会に来ず、私は母親が怒ってるんだなぁと思って過ごしていました。そして時は経ち、一ヶ月後に鑑別所に収監されました。鑑別所では張り絵をしたり、そうした日常を過ごしていました。ある日、あの怒っていたはずの母親が面会に来てくれました。その時はとても嬉しかったです。母は言いました。「もうお母さんに心配をかけないで」とポツリこぼしていました。それで私は「わかった。本当にごめんね」と返答しました。裁判の判決は保護観察処分になり、出所しました。シャバの母親の煮物が、とてもおいしかったことを覚えています。

そして時は経ち、18 歳になりました。この頃から私の覚せい剤の人生が始まりました。最初は私が働いていた会社の人に「シンナーなんか吸ってないでこれでも吸わないか？」と言って白い結晶を渡してきました。先輩に「これ、どうやるんですか？」と聞いたところ、先輩は「アルミホイルの上にこれをのせて下からライターで炙るんだよ」、って言っていたので、そのとおりに覚せい剤をあぶりってみたところ、初めてだったせいか全然効いていない感じでした。しかし、なぜか全然眠くないという事に気付きました。それを先輩に言ったら「それが効いてる証拠だよ！」と言っていました。やる回数が増えるたびに楽しさを理解しはじめました。クスリを使うと、1 つの事に集中していました。例えば、「一日中、部屋の掃除をしたり、エロ本を読んだりしていました」今思うとみじめです。一日中、エロ本を読むなんて普通に考えると気持ちの悪い行為ですよ w w

しかし、そんな生活を 3 0 歳までしていたところ警察のガサ入れが来ました。頭に浮かんだのは母親の顔です。ガサに入られてクスリが見つかってしまいました。母親はガッカリしているようでした。面会に一度は来ましたが、目的は私の携帯の落とし物の書類が来たという内容でした。捕まる前に携帯を落としていたので、それが見つかったという書類でした。何だかんだ過ぎて裁判は終わり、黒羽刑務所に 3 年の量刑が執行されました。三年はとても長く、つらく自由がなかったです。しかし自分が犯した罪に面と向かって罰を受けることに決めました。そして母親に信頼されることを目標に生きて行きたいと思います。

最後に話したい事は、私は母親や家族をととても大切にしていますし、今も変わらずに愛しています。そしてダルクを出たら、いっぱい恩返しをして家族で笑顔で色々な場所で食事をしながらワイワイ談笑をしながら生活していきたいです。神に誓います、もう私は人生から逃げず前向きに生きて弱い者を救い、自分にとって満足出来るような生き方を選ぼうと思います。私は母親の子で良かったです。本当に感謝しています本当に愛しています。きっとこの先喧嘩などが起きても私から折れ、「お母さん生んでくれてありがとう」と言って一生幸せに過ごしたいと思いました。ここまで読んでくれてありがとうございます。

気持ちを養う

依存症のジェット

自分は、那珂川の間施設から、宇都宮の施設に、6 月に、移動して来ました。最初は、どんな事をする施設かなーとか、戸惑いや、緊張感や、不安がありました。過去は、農作業だったり、食事を作ったり、施設の手伝いをしたりで、忙しさの中に、自分がその中の一員だった感じで、2 年目以降は、いつまで居れば好いのだろうとか、思って生活していました。仲間の中で、一緒にプログラムを受けたり、作業をしたり、時には、疲れを癒すのに、温泉へ入浴に行ったりして、気持ちや、モチベーションに繋げていきました。でもいつまでもとか、何年でも、同じ施設に居続ける事は、もう沢山だ、とか施設生活に、マンネリ感や、同じ事を繰り返しているの、自分で飽きたりして、何処かで、ターニングポイントが来ないかなって、待っていました。2 年 8 ヶ月も、居たので、過去の生活は、農作業が大変で、もう懲り懲りだとか、人は人なんだから、変えられないし、道が違うから、しょうがないとかって、思う様にするしかないんだなって感じました。その時、偶然洗濯物を干しているときに、目にしたのは、T シャツの後ろに、「変えていく勇氣」と書いてある文字を見た時に、同じ居場所には、ずっとは、居られないんだなって思いました。その時現状に、満足していたりする気持ちを、変えていかなければいけないんじゃないかって気付きました。それには、ダルク生活の中で、自分の進路というものを、今後、家族再構築の時、じっくり考えようと思っていました。自分の希望は、やはり宇都宮の施設に行きたいという気持ちが強く、2 度目の入寮に至った訳ですが、社会で、何が出来るのかな、とか自分だったら頑張って、何か取り組めるんじゃないかとか思っています。それは、過去もそれなりに頑張れたし、それを糧として、それなりに積み上げて行ける人材になれば良いなって思っていました。やはり、それには、オン、オフの気持ちの切り替えや、休みの日の時間の使い方だったり、充実感を探し求めたりしている内に、自分のやりたい事が見出されるのかなーと考えています。早く自分の理想を追い求めてしまいがちですが、焦らず、じっくり時間を掛けてやっていかなければと、思います。やはり過去は、自分が不完全だったり、本調子ではなかったような気がします。依存症の中で、集団で居る時は、プログラムがあるんじゃないかと思うし、とにかく NA 通いは付き物で、夜の 7 時くらいは、ミーティングに出なければと思うと、「出掛けることを学べ」という事なんかなって思いました。あまり考え込まず、前に進む為には、何が必要なのか考えてしまいます。施設では、自分の振り返りをしながら（チェックイン）、仲間の良い面も見られる気付きもあるので、考える事は出来るうちが花で、できなくなりそうにならないようにして自分を守り、どういふ分野に自分を持っていくか試行錯誤している時期で過ごしていましたから、とにかく雑念を取り払い、自分のやりやすいスタイルを身に付けていけば、何か打ち込めるのではないかって思っています。施設生活の延長線上で、次があると思っていますから、何がやりたいのか、何がしたいのか、何が出来るのか、考えておく必要があると思う。自由を手にする為には、何かにチャレンジして、人が人並みに生活していける様に、行動力を身に付けられるように、クリーンな気持ちを大事にし、それを維持し続ける部分を、持っていれば、新しい生き方が開けていけると考えています。人の理解や、自分の方向性や、モチベーションに繋がる要因を見つけて、少しずつ変化していける自分にもなっていければと思います。人の考えでは無く、自分の考えになれるようにアサーティブと、1 2 の権利を活用していきたいと思っています。やらされている感はありませんようにして、あまり無理をせず、意思表示をはっきりしたいと考えています。そして、健康的な心を養ってクリーンな生活を維持していければと思います。

夏

マユミ

こんにちは。依存症のまゆみデス。ニュースレターを書かせてもらうのは3回目？です。
DARCに入寮して1年10ヶ月になりました。なかなかやる気も起きなくて、サルベージンもずっと放置したままで、後から入って来た仲間と一緒に進めてやっと終わらせる事ができて、ステージUPもそろそろだねって先行く仲間から言われていてウキウキしていたのに、仲間と問題を起こしてまさかのステージダウン…。ステージ1からやり直し…。ゴールデンウィーク前にそんな事になってしまいました。卒業した仲間にも、何やってんの？と怒られて、ゴールデンウィークもへこんで生活をしていました。その後の生活も今までと何も変わらず、ステージ1なのに役割とか自分のやることはステージ2の時と何も変わらず、生活費だけが違って不満の毎日でした。そんな生活が1ヶ月続いて、やっとステージUP。それでも今まで通り生活は何も変わらず毎日同じ事の繰り返しで、憂鬱デス…。もーヤダ！とか、帰りたい！っていう気持ちが定期的にくるんだけど、今またその気持ちがきていて、夏だからカナ？って夏のせいにしています。何も楽しみがなく、仲間との関係もありよくないから、帰りたいと思わないです。私は朝起きるのがすごく苦手で、寝坊したり、プログラムに遅れたりという事が続いて、とにかく朝起きたら寝ないようにと薬を飲んだらそのまま事務所に居て、朝の掃除後も2階に居ると寝るから、事務所に居るようにしています。朝はとにかく機嫌が悪いから、最初は朝めちゃくちゃイライラしてすごい気分悪かったんだけど、今はその行動も慣れてきて、事務所に人が出入りすることもあまり気にならなくなりました。今施設の中は工事がはいついて、また部屋が1つ増えて、そんなに入寮者増えたらやだなって思っています。部屋が全部いっぱいになることはないと思うけど、この小さな家に何十人も一緒に生活するのはキツイなって思った。もうすぐプログラムで、川とか海があって、去年、川は沢山行ったんだけど、海に行った後、もう1回行くってなったのにサメが沢山出て遊泳禁止になって行けなくなってガッカリした。去年はコンベンションも行って福岡を満喫してきたから、施設に帰って来ていつもの日常生活に戻る事がすごくイヤだったし、ホテルはエアコンがあったからずーっとつけっぱなしだったから施設がめちゃくちゃ暑かったし、夜も暑くて全然眠れなかったなーって思った。今年のコンベンションは諦めたから施設に残る組なんだけど、私が1番入寮が長いから施設の中を見ていないといけないうて言われて、ムリムリとか思っています。誰も何も問題起こさないでほしいなーと感じています。ギャザリングに行くのは今年で3回目で、1番最初に行ったのは入寮してすぐでした。説明をされたんだけど、何が何だか全然わからなくて、音楽のパーティーで同じ名前があるから、それしか想像できなくて、行ってみてもよくわかんなくて、ミーティングがあったり、キャンプファイヤーをしたり、カレーを食べてすごく美味しかったなーって。今年もすごく楽しみだけど、お金を貯めないといけなくて、もうすでに貯め始めてます。夏は何かとお金がかかるな…。この前もインターパークにみんなで行って、海に着て行く服とか買ったりして結構お金使って、次はギャザ代って大変だなーって思ってる。そんな感じで今年の夏も楽しみが沢山あります。夏は暑いけど1番スキだな〜♪♪



7月にステップアップした仲間

那須 TC

・ボボ サポート～リーダーへ

・ソウ メンバー～サポートへ

那珂川 CF

・該当者なし

宇都宮 OP

・該当者なし

PP

・該当者なし

7月の献金・献品

(献金) 匿名者 11 名様

(献品) (株)二大地苑様、新潟県薬物依存症を抱える家族の会様、田中秀泰様、他匿名者8名様

とても助かっており、栃木ダルクー同感謝しています。

献品のお願い

- ・ 2nd Stage Center 開設のため事務用備品、家具、家電(TV、洗濯機、冷蔵庫、電子レンジ、掃除機、ファンヒーター、扇風機)、台所用品、茶碗や陶器類等あればよろしくお願いします。
- ・ 修了者の為の原付バイクがあれば頂きたいです。中古、多少壊れていても結構です。
- ・ 中古パソコン、中古の乗らなくなった自転車等あれば宜しくお願いします。
- ・ トレーニング器具(ダンベル、バーベル等)、その他の器具、あればよろしくお願いします。

お知らせと一言

- ・例年より遅い梅雨が明けこれから夏本番です。暑くなると思いますが体調管理に気をつけましょう。

編集 秋葉

自立に向けて

依存症のオギ

こんにちは、薬物依存症のオギです。ニュースレターを書くのは二度目です。クリーンはまだ1ヵ月半です。私は14歳でシンナーを覚えました。最初はあまり吸わなかったのですが、だんだん回数が多くなり最後には薬とシンナーを同時にやり、それから幻覚とか幻聴が見えたり、聞こえたりしました。私は今から11年前に沖縄ダルクにつながりました。それからだいたい3ヵ月位経つと刑務所に行きました。事件名は万引きと器物損壊で万引きが6ヵ月で器物損壊が20万円の罰金でした。そして沖縄刑務所に入りました。出でから保護会に入りどうしても関東に帰りたいかったので、少し仕事をしてから、愛知県の豊橋市へ移りそこで半年仕事をして新富士へ行き東芝の会社で派遣の紹介で仕事をしました。その後は又派遣の紹介で今度は京都へ行きました。今度は前の仕事と違って日産自動車の下請けでの仕事でした。そしたらフラッシュバツクになり何年前の事とか忘れましたが、歩いて滋賀県の大津市まで行き又そこで行く所が無くて又パトカーを蹴とばして今度は2ヶ月の懲役でした。私は今、前科15犯で懲役は6回です。薬で3回逮捕されました。今年の（平成28年）の5月23日に施設近くの駐在所のパトカーに傷をつけてしまいました。弁償する為に修理代を少しずつ貯めていました。やっと修理代を払い終わりました。今回の事件は起訴は逃れたのですが、DNA検査をしたり指紋、写真、調書を書いてそれで事件にならなかったです。私も、もう52歳であるので少し落ち着こうと思っています。私は今の施設で7ヵ所目です。他の仲間のニュースレターを読みますが、皆詳しく書くのですが私は安定剤、眠剤で今までの施設の事をあんまり覚えていないので、今の施設と比べるのもあまり分かりません。私は1に東京ダルク2に沖縄ダルク3に琵琶湖ダルク4に鳥取ダルク5に茨城ダルク6に和歌山ダルク7に栃木ダルクです。順番も忘れてます。だけど私に行く場所があれば行っていると思います。実家はなくなり、兄は面倒を見てくれません。いずれは施設を卒業したいと思います。あと2年位は持ちそうです。だけど今でも幻聴があります。それとたまに幻視をみます。それでも病気はやっぱり覚せい剤後遺症があるので、今のここ栃木がいいなと思います。確かにプログラムはきついと思います。一週間に3回ほど午後畑に出て、茄子を作ってます。プログラムは畑仕事です。1週間毎日、午前中はなすを収穫しています。それと草むしりをしています。私はあまり体が良くないのですが腰を痛めています。この先梅雨が終わると、朝6時頃からやります。まだ朝6時頃からの作業はやっていませんが、とにかく早く卒業したいと思っています。もし卒業したら私が21歳の時に結婚した子供達と一緒に住みたいと思います。結婚して、3人の子供がいます。別れたきっかけは、館林署に捕まった時いきなり離婚届が来ました。その時別に離婚してもいいやと思い、軽い気持ちで離婚届に判を押しました。子供も、長男が7歳の時でした。今思うと子供達に悪い様な事をしたなと思います。私の長女の子供は私が、薬を使って私の体から私の体から薬が抜けたなと思い子供を作りました。子供に罪は無いのに、子供がこうなったのは親のせいです。本当に会って謝りたいです。だから、

今居る施設で頑張って作業をして、早く卒業して、子供達と一緒に生活をしたいのです。私は中卒で、話もあまり上手じゃないのです。今の施設は、あまりダルクミーティングが無いので、丁度いいです。NAはパスが多いです。施設内のルールを守り、違反しない様にしたいです。今は、ステージ2ですけど、これでもリーダーを半年しました。私も早くステージ3になって、又リーダーをしたいです。ここのリーダーは、大変です。それでもチームは、もっと大変です。何となく1日が過ぎていくので、そのペースでいます。

栃木県精神保健福祉センターでのカホン演奏の様子です。

これからもチームカホンを宜しくお願いします！



施設報告

1sc（導入）16名 2sc（回復）2名 3sc（後期・社会復帰）16名 Ncf（農業）14名 pp ピースフルプレイス（女性）9名計 57名で活動しております。各々の施設でステージ事のプログラムを実施しております。

お礼とお願い

残暑の候、皆様におかれましてはますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。
日頃は栃木 DARC ピースフル・プレイスの活動にご理解をいただき、厚く御礼申し上げます。

このたび、ピースフル・プレイス施設建物改装工事費用の寄付のお願いをさせていただき、
多くのお気持ちが寄せられました。大型の寄付として支援をいただいた方もおり、当施設を支
援してくださる方々から寄せられたご寄付は 815,000 円となりました。

ピースフル・プレイスでプログラムに取り組む利用者たちが、より安全な環境の中で生活を
送ることができるよう、寄せられたご寄付を活用させていただき 7 月 26 日より改装工事が開始
となりました。工事開始に伴い、これまで使用していました倉庫の代わりとなる物置設置が必
要とされ、その費用の不足分を合わせた寄付のお願いを引き続きさせていただいております。
ご協力賜りますようお願い申し上げます。

寄付につきましては、専用の払込取扱票を同封させていただきます。

多くのみなさまのあたたかいご支援に、心より感謝申し上げます。

特定非営利活動法人 栃木 DARC

ピースフル・プレイス 施設長 栃原 タ子

御見積書

品名		数量	単位	単価	金額
大工工事一式		1	1 式	413,260	413,260
クロス工事一式		1	1 式	136,000	136,000
空調工事一式		1	1 式	36,000	36,000
電気工事一式		1	1 式	104,420	104,420
左官工事一式		1	1 式	60,000	60,000
解体/処分費		1	1 式	12,000	12,000
諸経費		1	1 式	65,700	65,700
値引き		1	1 式	1,380	1,380
物置工事一式(追加分)		1	1 式	200,000	200,000
合計					1,026,000
消費税(8%)					82,080
税込み合計					1,108,080

薬物依存者家族会のご案内

NPO法人 アディクションサポートセンターとちぎ

世話人 井澤、渡辺（伸）、中田（昌）、山口（啓）

連絡先 （井澤）080-5883-5427＜家族会の電話を兼ねる＞

城山地区市民センター 028-652-0621＜窓口＞

028-652-4794＜まちづくり＞

家族に薬物依存者を抱え「なやみ」「くるしみ」を一人ではどうにもならなくなった家族の回復を目的として、健全な社会生活が出来るようケアする、あなた自身の回復と成長のために家族会のミーティングに参加しませんか。

2016年 家族会のスケジュール ＜※ 日程の確認をよろしくお願いします＞

	日程	場所	内容
第百五十七回	7月31日 (日)	宇都宮OP ・宇都宮市大曾2 -2-14 ・028-650 -5582	10:00～15:30 グループ・合同ミーティング 但し10:30～12:00 マロニエ医療福祉専門学校 作業療学科長 渡邊厚司氏による講演
第百五十八回	8月28日 (日)	宇都宮OP ・宇都宮市大曾2 -2-14 ・028-650 -5582	10:00～15:30 グループ・合同ミーティング 但し10:30～12:00 栃木ダルク代表 栗坪千明氏による講演
第百五十九回	9月25日 (日)	井頭公園 釣堀内 野外炉	11:00～13:00 栃木ダルクメンバーと家族会による交流会 【問合せ先】 住所 栃木県真岡市下籠谷99番地 電話 0285-83-3121
第百六十回	10月30日 (日)	宇都宮OP ・宇都宮市大曾2 -2-14 ・028-650 -5582	10:00～15:30 グループ・合同ミーティング 但し10:30～12:00 栃木県立岡本台病院 精神保健福祉士 岡田正彦氏による講演
第百六十一回	11月27日 (日)	宇都宮OP ・宇都宮市大曾2 -2-14 ・028-650 -5582	10:00～15:30 グループ・合同ミーティング 但し10:30～12:00 マロニエ医療福祉専門学校 作業療学科長 渡邊厚司氏による講演
第百六十二回	12月18日 (日)	宇都宮OP ・宇都宮市大曾2 -2-14 ・028-6 50-5582	10:00～15:30 グループ・合同ミーティング 但し10:30～12:00 栃木県精神保健福祉センター 主幹兼教育 相談支援課長 大賀悦朗氏による講演